Panasonic

階段通路誘導灯・非常用照明器具兼用型

施工説明書
取扱説明書
保管用

（一般屋内用）
壁付型

品番　ＦＦ２１８０３　ＦＦ２２８０３
ＦＳＦ４１８０３　ＦＳＦ４１８１３　ＦＳＦ４２８１３

（電池内蔵型）

・器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ、この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

安全に関するご注意

⚠警告

●施工は、取付方法にしたがい確実に行なう。
施工に不備があると非常点灯せず正しい避難誘導ができないほか、
落下・感電・火災の原因となります。

●器具を改造しない。　感電・火災の原因となります。

●必ず表示された定格電圧（１００－２４２Ｖ）で使用する。（２０Ｗの場合は１００Ｖ）
感電・火災の原因となります。

●蓄電池は、短絡・分解等しない。
破裂・火傷・感電・火災の原因となります。

●指定方向以外及び天井面に取付けない。
壁面横取付専用器具です。点検スイッチが下になる方向にお取付けください。
火災・ガラスパネル落下の原因となります。

壁面縦取付不可

⚠注意

●この器具は一般屋内用器具です。　直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動の強い場所、雨水のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
落下・感電・火災の原因となります。

●外の風が直接当たる場所では使用しないでください。
落下・破損の原因となります。

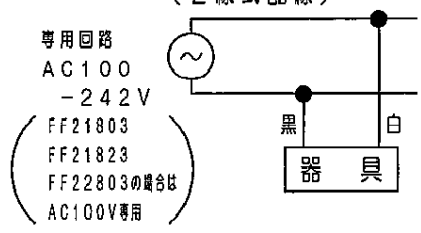
●周囲温度は、５～３５℃以内で使用してください。
蓄電池の劣化、ちらつきや短寿命及び非常点灯しない原因となります。

●この器具の電源は専用回路にしてください。

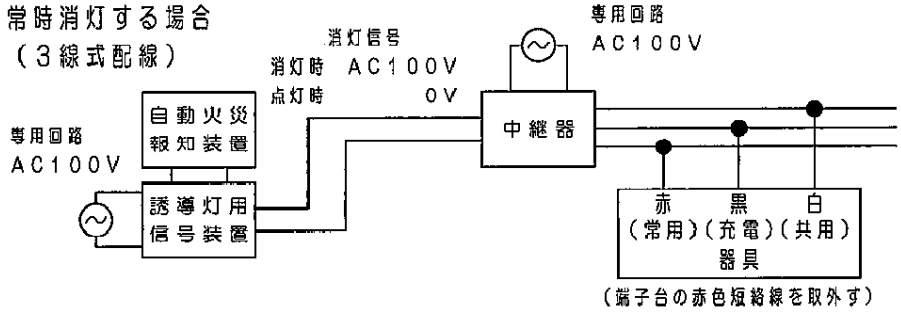
●この器具は、常時、連続点灯し使用してください。
常時、消灯して使用する場合は、事前に所轄消防署の了解を得てください。
自動火災報知設備との連動が必要なため、誘導灯用信号装置等を用いて消灯してください。

配線種類

・常時消灯しない場合
（２線式配線）



・常時消灯する場合
（３線式配線）



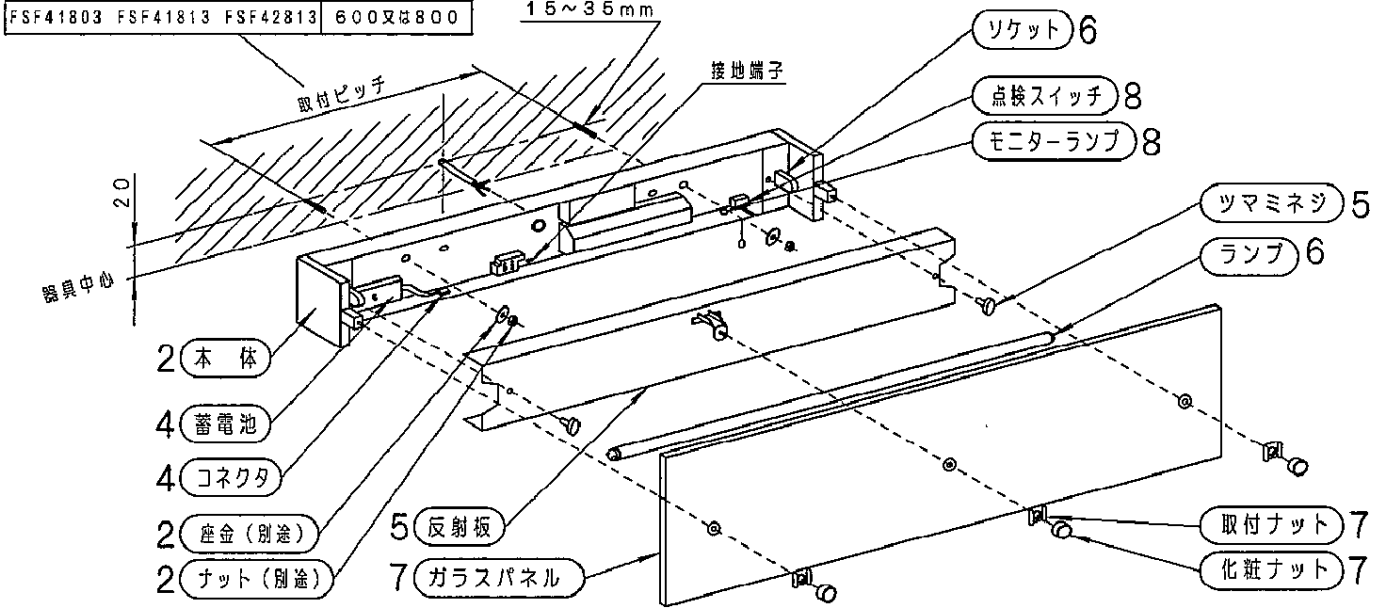
各部のなまえと取付方法

⚠ 警告

施工は、施工説明書にしたがい、確実に行う。
施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。

FSF41813の例で説明しています。

品番	取付ピッチ
FF21803 FF22803	400
FSF41803 FSF41813 FSF42813	600又は800



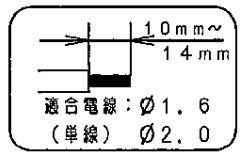
1．取付け前の確認

・器具質量（7．1kg：FSF42813の場合）に十分に耐える様、ボルトの強度を確保する。
・取付ボルトはW3／8又はM10を使用する。
不備があると器具落下の原因となります。

2．本体の取付

・電源線を電源穴（ブッシング付）から引き込んでおく。
・本体を取付ボルトに確実に取付ける。
（注）20W器具の場合、座金は並形（外形：Φ24）を使用する。
不備があると器具落下の原因となります。

3．電源線の接続



・電源線を確実に差し込む。
・端子台の容量は20Aです。
・D種（第3種）接地工事が必要。
（FSF41803 FSF41813 FSF42813の場合）
接続が不完全な場合や容量オーバーの場合、
火災の原因となります。

4．蓄電池コネクタの接続

・常用電源通電後、蓄電池コネクタを接続してください。
・方向を合わせ確実に奥まで差し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。

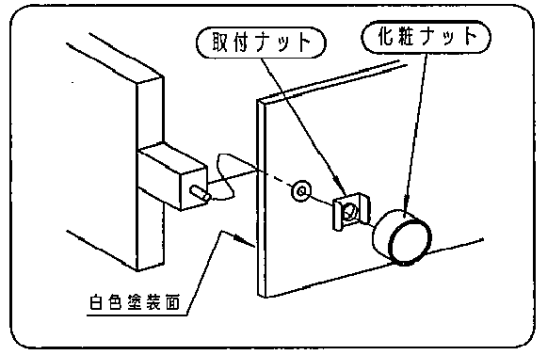
5．反射板の取付

・反射板をツマミネジで本体に確実に取り付ける。
取付が不完全な場合、反射板落下の原因となります。

6．ランプを確実に取り付ける。

7．ガラスパネルの取付

・白色塗装面が器具側になるようにガラスパネルを本体に差し込む
・ガラスパネルを手で支えながら、取付ナットで確実に取り付ける。
・化粧ナットを本体に確実に取り付ける。



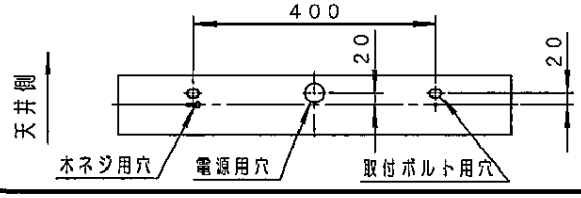
取付が不完全な場合、ガラスパネル落下の原因となります。

8．点灯確認

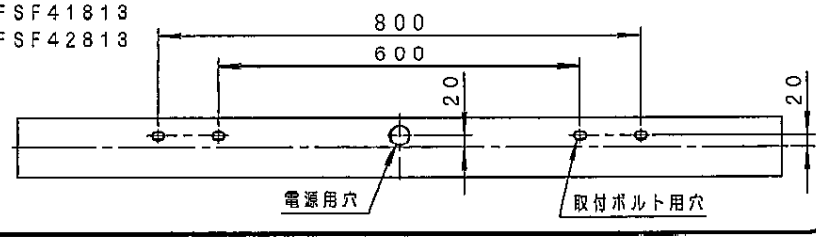
・電源通電状態で蛍光ランプおよびモニターランプが点灯するか確認する。
・点検スイッチを引き非常点灯を確認する。
（モニターランプは消灯します。）
正常に動作しない場合は、故障かな？と思ったときは の項を参照してください。

器具背面図

FF21803
FF22803



FSF41803
FSF41813
FSF42813



取扱説明　**お客様へ、この説明書は必ず保管ください。**

・ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

●器具を改造しない。　落下・感電・火災の原因となります。
●万一、煙が出たり、変な臭いがするなどの異常が発生した場合、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼する。
そのままで使用すると、感電・火災の原因となります。

⚠注意

●ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。　感電の原因となります。
●アルカリ系洗剤は使用しないでください。強度低下による破損の原因となります。
●蓄電池を加熱したり、火や水の中へ入れたりしないでください。破裂する危険があります。
●蓄電池は絶対に分解しないでください。火傷、感電の原因となります。電池内の液は皮膚や衣類をいためます。
●蓄電池のショートは絶対にさけてください。火災・破裂・感電・やけどの原因となります。
●照明器具には寿命があります。（※1）
法令に基づいて定期的に点検を実施してください。点検せずに長時間使い続けるとまれに火災・感電・落下などにいたる場合があります。
● 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
（チェックシート番号：CLX2021BA）
点検せずに長時間使い続けるとまれに落下・感電・火災に至る場合があります。

※1　照明器具は、使用条件、使用環境で異なりますが、8～10年が取り替え時期の目安です。但し、蓄電池は4～6年です。
非常用照明器具の場合、使用条件は、周囲温度30℃、1日10時間点灯です。

使用上のご注意

・ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器は照明器具から離してご使用ください。雑音が入ったり、正常に動作しない場合があります。
・同時通訳器等の誘導無線をご使用になられる場合、雑音が入る場合があります。
事前に確認し、対策を講じてください。
・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。

保証について

・保証について・・・・この商品の保証期間は1年間です。但し、安定器は3年間です。
ランプ・電池などの消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
・保証書について・・・保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
・補修用性能部品の保有期間・・弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、6年間保有しております。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お手入れ・部品交換

・器具の清掃について　・・・・水または中性洗剤を用いて、汚れた部分を軽く拭き取ってください。
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤で拭かないでください。
変色・変質、強度低下による破損の原因となります。
・ランプ交換について・・・・本体表示にしたがって、下記の指定された部品を使用してください。（パナソニック製蛍光ランプをご使用ください。）

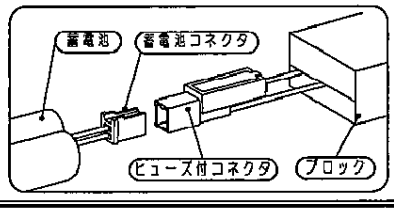
交換部品

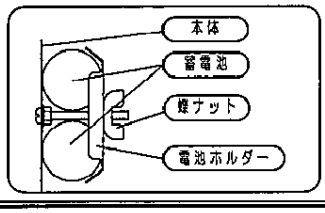
器具品番	蛍光ランプ	グローランプ	蓄電池
FF21803 FF22803	FL20SS・EX-N/18	FG-1E	FK647 （4．8V　2500mAh）
FSF41803	FHF32EX-N-H FLR40S・W/M-X FLR40S・W/M-X・36 FL40S・W FL40SS・W/37	――	FK657 （4．8V　3000mAh）
FSF41813 FSF42813			FK658 （7．2V　3000mAh）

⚠注意
●感電のおそれあり
ランプ交換時は、必ず電源を切ってください
●やけどのおそれあり
点灯中や消灯直後はランプやその周辺をさわらないこと

・蓄電池交換方法・・・・・　・下図を参照のうえ確実におこなってください。

1．ガラスパネルをはずす。
・化粧ナットをはずす。
・手でガラスパネルを支えながら、取付ナットをはずし、ガラスパネルをはずす。
2．ランプをはずす。
3．反射板をはずす。・ツマミネジをはずす。
4．蓄電池を交換する。
・蓄電池コネクタを抜く。
・蝶ナットと電池ホルダーをはずし、蓄電池を交換する。





5．蓄電池を取り付ける。
・はずした手順と逆の手順で確実に取り付ける。
取付が不完全な場合、落下の原因となります。
・電池ホルダーでリード線を傷つけないでください。
感電・火災の原因となります。
・蓄電池コネクタは確実に差し込む。
接続が不完全な場合、非常点灯不点の原因となります。
6．反射板、ランプ、ガラスパネルを取り付ける。
・はずした手順と逆の手順で確実に取り付ける。
取付が不完全な場合、枠落下の原因となります。
7．点灯確認
・電源通電状態でランプおよびモニターランプが点灯するか確認する。
・点検スイッチを引き非常点灯を確認する。

取説No．FSF41803－T12

◆定期点検　３ケ月に１回は、破損・変形などの外観の点検をお薦めします。
６ケ月に１回は、外観点検と機能点検を併せて行ってください。
（点検については、誘導灯は消防法令、非常用照明器具は建築基準法令に定められていますので必ず実施ください。）

◆設置年月日　　年　　月　　日　　◆取付場所　　◆器具Ｎｏ.

点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者	点検年月日	点検状態		点検者
	外観	機能			外観	機能			外観	機能	

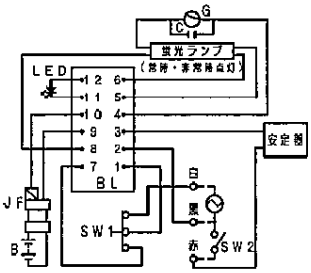
故障かな？と思ったときは

・表に従ってお調べいただき、なお異常がある場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。

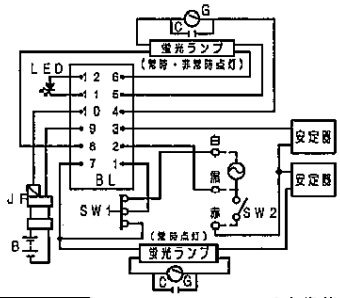
現象	考えられる原因	処置
常時、蛍光ランプが点灯しない	蛍光ランプの寿命	ランプ交換する
	消灯スイッチＯＦＦ	スイッチをＯＮする
	グローランプのゆるみ（FF21803　FF22803の場合のみ）	グローランプを締め直す
非常点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する
短時間しか点灯しない（３０分未満）	蓄電池の充電不足（保管時の自然放電や、施工時の放電など）	４８時間以上充電する
	蓄電池の寿命	蓄電池交換する
モニターランプが点灯しない	蓄電池コネクタはずれ	コネクタ接続する

器具定格・接続図

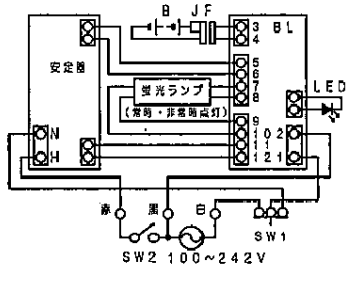
FF21803



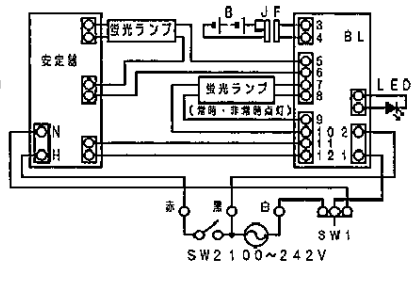
FF22803



FSF41803　FSF41813



FSF42813



記号・名称

BL：非常灯ブロック
SW1：点検スイッチ
SW2：常時消灯スイッチ
JF：ヒューズ付コネクタ
B：密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池
G：グローランプ
C：雑防コンデンサ
LED：モニターランプ（発光ダイオード）

＜定格値＞

品番	FF21803
定格電圧	100V
電池	密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池　4．8V　2500mAh
ランプ	FL20SS・EX-N/18
入力電流	0．33A
入力電力	23W
非常時光束	55%

品番	FF22803
定格電圧	100V
電池	密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池　4．8V　2500mAh
ランプ	FL20SS・EX-N/18
入力電流	0．68A
入力電力	46W
非常時光束	55%（1灯点灯）

＜定格値＞

品番	FSF41803				
定格電圧	AC100－242V				
電池	密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池　4．8V　3000mAh				
ランプ	FHF32	FLR40S	FLR40S/36	FL40S	FL40SS/37
入力電流	0．39－0．16A	0．39－0．16A	0．39－0．16A	0．39－0．16A	0．39－0．16A
入力電力	39W－38W	39W－38W	39W－38W	39W－38W	39W－38W
非常時光束	1100lm	25%	25%	25%	25%

品番	FSF41813				
定格電圧	AC100－242V				
電池	密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池　7．2V　3000mAh				
ランプ	FHF32	FLR40S	FLR40S/36	FL40S	FL40SS/37
入力電流	0．49－0．21A	0．47－0．20A	0．46－0．19A	0．47－0．20A	0．48－0．20A
入力電力	49W－48W	47W－46W	46W－45W	47W－46W	48W－47W
非常時光束	2110lm	50%	50%	50%	50%

品番	FSF42813				
定格電圧	AC100－242V				
電池	密閉型Ｎｉ－Ｃｄ蓄電池　7．2V　3000mAh				
ランプ	FHF32	FLR40S	FLR40S/36	FL40S	FL40SS/37
入力電流	0．98－0．41A	0．95－0．40A	0．93－0．39A	0．95－0．40A	0．97－0．40A
入力電力	97W－95W	94W－92W	92W－90W	94W－92W	96W－94W
非常時光束	2110lm	50%（1灯点灯）	50%（1灯点灯）	50%（1灯点灯）	50%（1灯点灯）

Ni-Cd　この器具には、ニカド電池を使用しております。ニカド電池はリサイクル可能な貴重な資源です。
ニカド電池の交換、およびご使用済製品の破棄に際してはニカド電池を取り出し、リサイクルにご協力ください。

パナソニック株式会社　施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571－8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120－878－365（フリーダイヤル）　0120－878－236（FAX）

MN1203－121012